

なんケア通信

第15回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました。

開催日時：平成30年6月8日(金) 18:00~19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

参加者：65名(介護事業所関係者 32名、福祉用具事業所 2名、
御野場病院職員 15名、一般14名、その他 2名)

メインテーマ： 高齢者の栄養管理

演題

1. 高齢者の栄養管理
2. 私の老健での取り組み

介護老人保健施設「山盛苑」施設長 宮下正弘 様

平成30年6月8日(金)に「第15回なんケアの会」を開催致しました。介護関係者をはじめ、その他多職種の方々にご参加頂きまして誠にありがとうございました。今回はメインテーマである『高齢者の栄養管理』のもと、介護老人保健施設「山盛苑」施設長 宮下正弘先生にご講演頂きました。

『高齢者の栄養管理』では、「肺炎は老人の友」(ウィリアム・オスラー)と述べられるようになり、「老衰としての寿命」を考えることについて、老衰と消化吸収能(死期が近づくと食事から栄養をうまく吸収できなくなる。どれだけ食べても、体重は減っていく。)、誤嚥の仕組み(人間は言葉を得る代わりに誤嚥というリスクを背負った。)を取り上げて丁寧に説明いただきました。

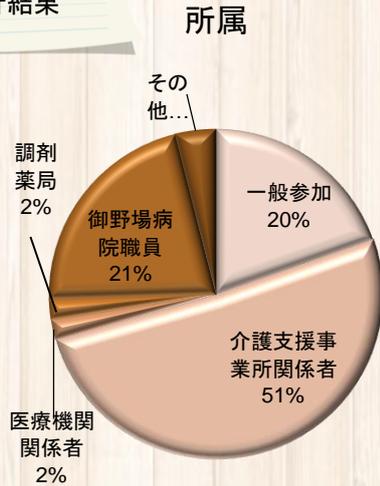
『私の介護老人保健施設での取り組み』では、先生が病院勤務時代から考えていたこと「無駄な医療機関搬送はやめよう」、「経過(特に死亡時)は紹介医ないしかかりつけ医に報告しよう」について、現在勤務されている「山盛苑」での具体的なデータ、文書、お写真をもって実践を御紹介いただきました。

「入所した方のことを把握しようとしたときに、既往が途切れてしまって繋がって来ない」ことが課題であるとシームレスな連携の重要性について述べられ、「その人の持っている命の切符がなくなるまで元気にいてくれたらいいなあと思っています。」と締めくくられました。

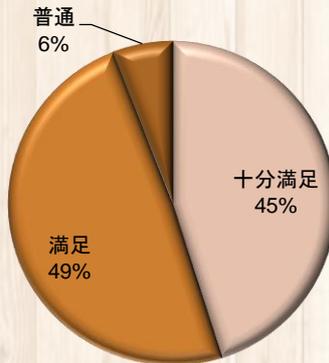
参加者からは「ためになる内容でした」「先生の優しさが伝わってきて、とても良い講演を聞かせていただきました」といった声が寄せられています。

次回は「(仮)地域包括ケア」について予定しています。
引き続き御指導・ご協力宜しくお願い致します。

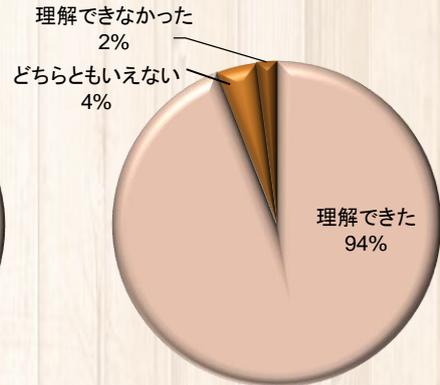
アンケートの
集計結果



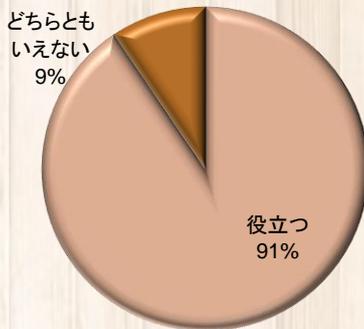
講演会に参加して、
いかがでしたか？



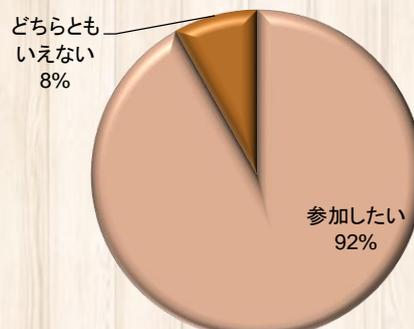
講演の内容を十分に
理解できましたか？



この講演会はあなたにとって
役立つものでしたか？



今後の講演会にも
参加したいと思いますか？



回収率：78.5%(アンケート配布：65名、回収：51名)

会場の様子



皆様からの
ご意見・ご感想

図を取り入れての説明で、喉の構造
や嚥下の仕組みがわかりやすかつ
た。
居宅介護支援事業所

宮下先生の優しさが伝わってきて、
とても良い講演を聞かせていただ
きました。ありがとうございました。
介護支援事業所関係者

死は怖くないと言われると、少し
安心しつつ、介護してもらえる
か不安になり、食べたい、食べ
られるうちは大丈夫かな...。
調剤薬局

次回開催の
お知らせ

開催日時：平成30年8月17日 18:00~19:15
会 場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

